

ダイヤモンド川柳 三十年十月 題 貼る 声

アカペラで 唄う大声 運転中 山本 昭子

ダミ声で 一筋太郎と 思い出し 山本 昭子

貼ってある メモ何だったけ 考え中 山本 昭子

貼り薬 かぶれがいやで シャツに貼る 堀 輝規

石破さん ねこなで声で 顔すごむ 堀 輝規

すずなりの 柿見たさるの 笑い声 堀 輝規

耳遠い 小声で話せば 聞こえません 伊藤 直人

膝痛い 病院へ行けば 貼り薬 伊藤 直人

大声で 叱らなくても 分かるのに 伊藤 直人

貼り終えた 障子に孫の 指穴が 谷口 明世

切手と貼り 足に膏薬 ポストまで 谷口 明世

通る声 悪口だけは 困りもの 谷口 明世

通学路 元気な声に 安堵する 西沢 秀子

片づいて 歌声はずむ 台所 西沢 秀子

貼紙の 笑顔にひかれ 講演会 西沢 秀子

議員選 公民忘れず ポスター貼れ 藤原 輝治

身内から 不正改ざん 声聞こえ 藤原 輝治

艶声は 元気な証拠 生命力 藤原 輝治